

交第 4 号議案

令和元年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算（第 1 号）について

1 地下鉄の国庫補助金追加認証に伴う浸水対策事業費の補正について（高速鉄道事業会計）

地下鉄事業では、これまで国の補助制度（地下高速鉄道整備事業費補助）を活用した耐震補強工事やバリアフリー工事を進めています。このたび、新羽駅の浸水対策事業の一部に、国土交通省から補助金の追加認証がありましたので、これに係る事業費及び財源を増額します。

【浸水対策に係る事業費及び財源】

(単位：千円)

区 分		当初予算額	補正額	補正後予算額
事業費	建設改良費	34,168	131,575	165,743
		(うち補助事業 0) (うち単独事業 34,168)	(うち補助事業 7,781) (うち単独事業 123,794)	
財源	企業債	28,000	101,000	129,000
		(うち補助事業 0) (うち単独事業 28,000)	(うち補助事業 2,000) (うち単独事業 99,000)	
	一般会計出資金	6,000	26,000	32,000
		(うち補助事業 0) (うち単独事業 6,000)	(うち補助事業 1,500) (うち単独事業 24,500)	
国庫補助金	0	補助事業 2,000	2,000	
一般会計補助金	0	補助事業 2,223	2,223	

《事業の概要》

新羽駅は地上駅ではありますが、浸水想定区域にあることから、防水シャッターや防水扉を整備するとともに、窓に止水板が設置できるように改修する浸水対策工事を実施します。

この新羽駅の浸水対策工事のうち、列車の運行に直接支障が生じる電気関係諸室の浸水対策が国庫補助の対象事業として追加認証されました。

【参考】財源構成

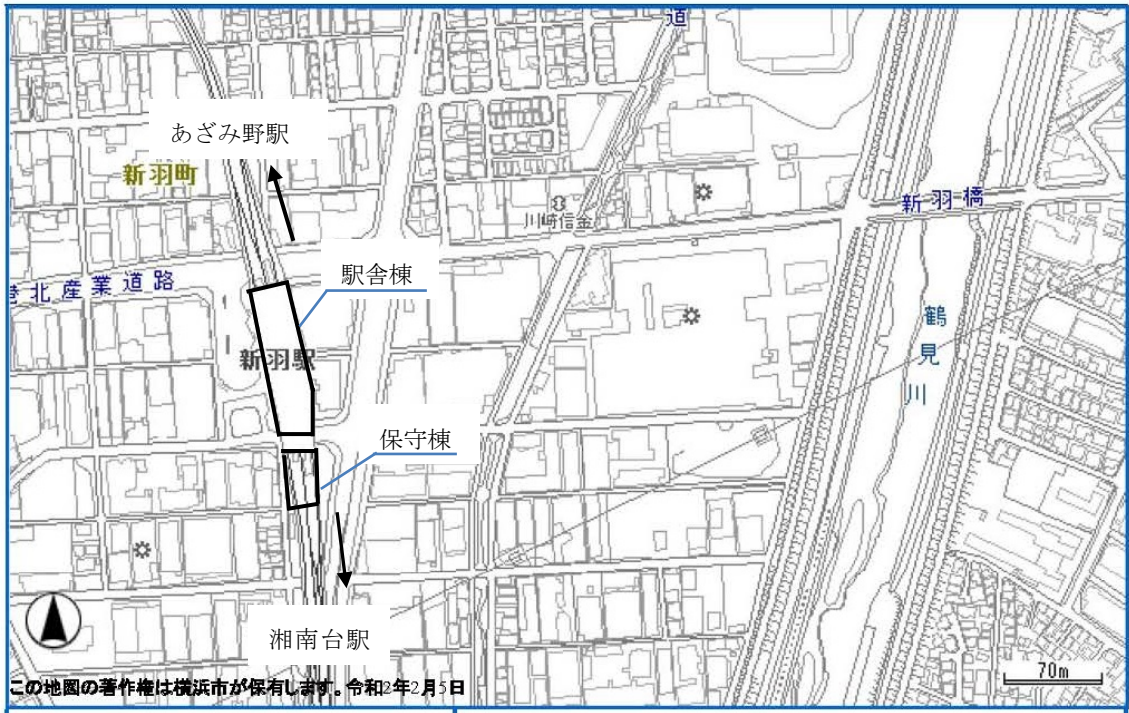
(補助事業)

一般会計 出資金 20%	国庫補助金 25.7%	企業債 25.7%
	一般会計補助金 28.6%	

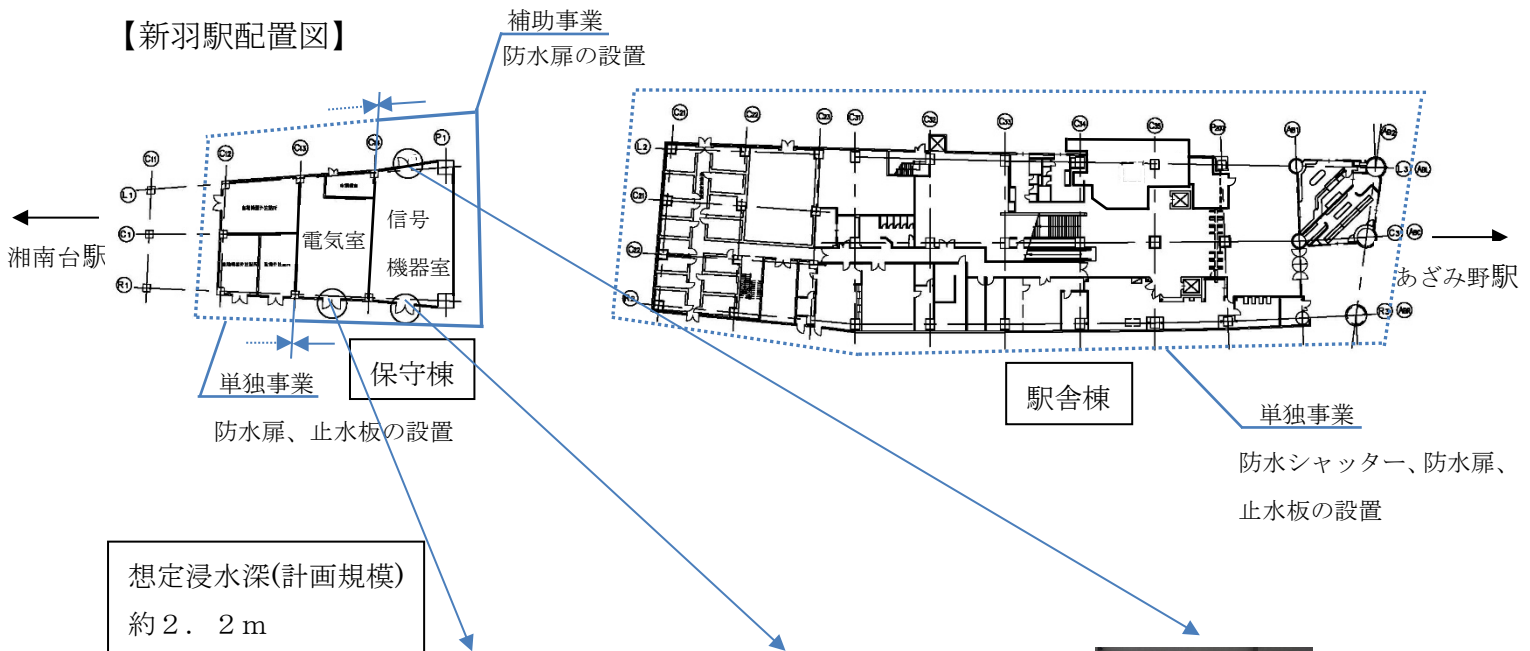
(単独事業)

一般会計 出資金 20%	企業債 80%
--------------------	------------

【案内図】



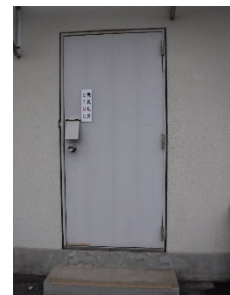
【新羽駅配置図】



電気室



信号機器室



信号機器室

交第4号議案

令和元年度横浜市高速鉄道事業会計補正予算(第1号)概要表

(単位:千円)

区 分			既 決 予 算 額	補 正 予 算 額	計
收	営 業 收 益	乗 車 料 収 入	43,686,835		43,686,835
		広 告 料 収 入 等	1,345,273		1,345,273
		小 計	45,032,108		45,032,108
益	営 業 費 用	人 件 費	8,364,713		8,364,713
		経 費 等	28,921,604		28,921,604
		小 計	37,286,317		37,286,317
		営 業 損 益	7,745,791		7,745,791
的	営 業 外 收 益	一 般 会 計 補 助 金	1,889,937		1,889,937
		そ の 他 収 入	7,203,272		7,203,272
		小 計	9,093,209		9,093,209
收	費 用 外	支 払 利 息 等	8,896,265		8,896,265
		小 計	8,896,265		8,896,265
		営 業 外 差 引	196,944		196,944
		予 備 費	30,000		30,000
支		経 常 損 益	7,912,735		7,912,735
		純 損 益	7,912,735		7,912,735
資 本 的 收 入	收	企 業 債	25,592,000	101,000	25,693,000
		(うち建設改良費充当企業債)	(15,582,000)	(101,000)	(15,683,000)
		一 般 会 計 出 資 金	2,810,000	26,000	2,836,000
		国 庫 補 助 金	158,000	2,000	160,000
		一 般 会 計 補 助 金	1,314,136	2,223	1,316,359
		そ の 他 収 入	934,849		934,849
		計	30,808,985	131,223	30,940,208
支 出	支 出	建 設 改 良 費	19,726,718	131,575	19,858,293
		企 業 債 償 還 金	32,080,619		32,080,619
		計	51,807,337	131,575	51,938,912